

# SoftBank ウインターカップ2020 令和2年度 第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 東京体育館 Mコート

試合区分: No. 258 女 女子準決勝

期 日: 2020(R02)年12月27日(日) クルーチーフ: 中嶽 希美子

開始時間: 11:40 終了時間: 13:33 アンパイヤー: 茂泉 圭治、小坂井 郁子

東京成徳大学 (東京)	○ 96	29 -1st- 26	● 92	札幌山の手 (ブロック推薦(北海道))
		28 -2nd- 25		
		26 -3rd- 20		
		13 -4th- 21		
		-OT1-		
		-OT2-		
		-OT3-		

## 東京成徳大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	山田 葵	12	2	5	3	10	0	0	0	0	2	2	4	3	0	0	27:18
5	*	青野 美玖	9	1	4	2	9	2	3	4	7	6	13	2	3	6	0	30:47
6	*	須田 理恵	14	2	5	4	5	0	0	2	1	2	3	1	5	3	0	32:36
7	*	古谷 早紀	7	0	0	2	12	3	4	4	2	0	2	0	3	2	0	16:45
8	*	小島 瑠生	8	0	0	4	6	0	0	1	2	1	3	3	1	1	0	17:32
9	*	山口 希乃夏	20	3	5	5	11	1	2	3	2	2	4	3	1	0	0	23:15
10	*	佐坂 光咲	20	3	6	5	8	1	3	0	1	3	4	1	1	0	0	31:41
11	*	増子 ひなの	4	0	0	1	3	2	2	1	0	3	3	2	1	1	0	12:42
12		山宮 好葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	*	金子 純麗	2	0	1	1	3	0	0	1	0	1	1	0	2	0	0	7:24
14		原 美月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		山本 幸乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
16		藤山 朋子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
17		尾崎 理咲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18		高山 葉夕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		遠香 周平 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0				
合計			96	11	26	27	67	9	14	16	20	20	40	16	20	13	0	200:00
				42.3%		40.3%		64.3%										

## 札幌山の手

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	館山 萌葉	34	0	0	12	28	10	13	3	1	3	4	5	3	4	1	40:00
5	*	森岡 かりん	5	1	4	1	1	0	0	1	1	3	4	1	4	0	0	34:41
6	*	野原 里桜	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7:28
7	*	江畑 光琉	8	1	2	1	3	3	4	3	1	3	4	0	1	1	0	18:56
8	*	中村 華祈	7	1	4	2	3	0	0	2	1	4	5	1	0	0	0	26:54
9		永田 夢乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	*	櫻庭 香実	6	0	0	2	4	2	2	1	1	2	3	2	0	0	0	10:37
11		田口 夢花	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	*	今野 希和	4	0	0	2	2	0	0	2	1	1	2	3	1	0	0	14:39
13		佐藤 恋々	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	*	森岡 ほのか	28	1	4	12	18	1	1	1	0	6	6	5	11	1	0	39:39
15	*	岡井 遥香	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	3	1	0	1	0	3:57
16	*	寺岡 海	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	3:09
17	*	野原 一華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
18	*	野村 美桜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
HC		神田 英基 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	9	0				
合計			92	4	15	32	60	16	20	15	11	29	40	19	22	9	1	200:00
				26.7%		53.3%		80.0%										

PTS: ポイント  
M: 成功数  
A: 試投数  
%: シュート率

FG: フィールドゴール  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FT: フリースロー

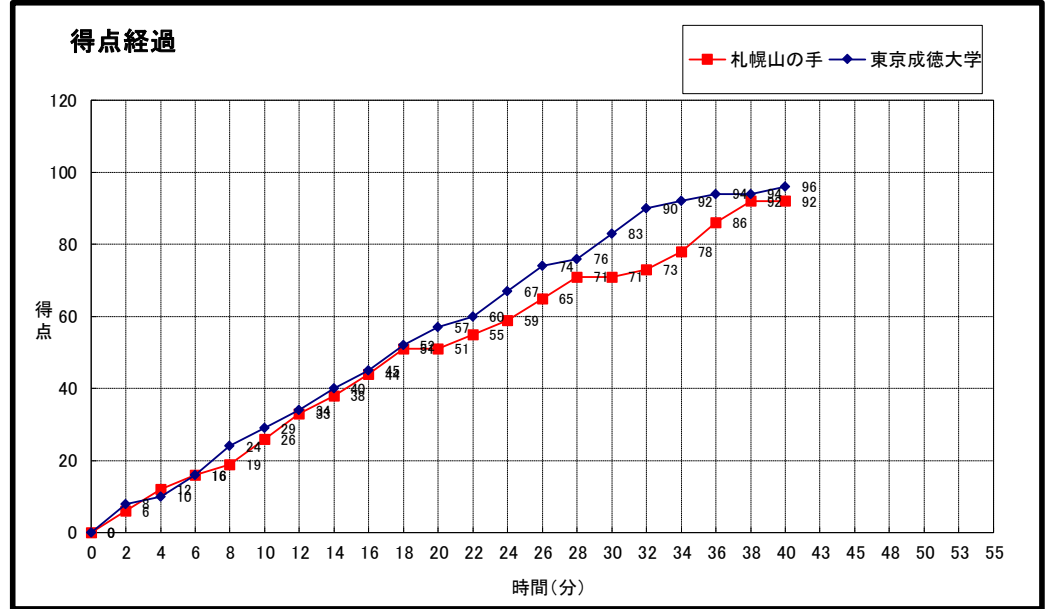
F: ファウル  
OR: オフェンスリバウンド  
DR: ディフェンスリバウンド  
TOT: トータルリバウンド

TO: ターンオーバー  
AS: アシスト  
ST: スティール  
BS: ブロックショット

MIN: 出場時間  
S: スタート  
OT: 延長

担当者: ()

公益財団法人日本バスケットボール協会



### ゲームレポート

**【総評】**  
準決勝で大阪桐蔭(大阪)に快勝した札幌山の手(北海道)と、安城学園(愛知)に劇的なブザービーターで勝利した東京成徳大学(東京)が、準決勝で激突した。両チームともに速い展開から得点を重ねていき、試合は点の取り合いに。前半を終えて57-51と東京成徳大学がリードすると、後半もリードを保ち続けた。第4クォーターには最大17点差が付くが、札幌山の手が怒濤の追い上げを見せ、終盤は大接戦に。それでも要所で3ポイントシュートを沈め、リバウンドでも意地を見せた東京成徳大学が96-92で逃げ切り、11年ぶりの決勝進出を果たした。

**【第1クォーター】**  
先制点は、東京成徳大学#4山田の3ポイントシュート。そこから互いにディフェンスから速攻に走って得点を挙げていき、なかなか点差の離れない拮抗した展開が続いた。すると#6須田、#9山口が3ポイントシュートを決めた東京成徳大学が一步抜け出し、最大6点リードに成功。対する札幌山の手も、インサイドで力を発揮する#4館山や、オールラウンダー#14森岡(ほ)の得点で追いつく。結局29-26と、3点差で第2クォーターへ突入。

**【第2クォーター】**  
第2クォーターでまず流れをつかんだのは東京成徳大学。#9山口のゴール下シュート、#8小島のドライブなどで勢いに乗った。一方の札幌山の手は、相手のディフェンスに苦しみミスが多くなる。ただ札幌山の手は残り5分半、7点を追う状況でタイムアウトを挟むと、そこからうまく立て直し、大黒柱の#12館山が連続得点。対する東京成徳大学も#7古谷のフリースローや#5青野の3ポイントシュートなどで逆転を許さず、57-51で前半を終えた。

**【第3クォーター】**  
後半も東京成徳大学が逃げ、それを僅差で札幌山の手が追いかける展開が続いた。後半開始2分半、ターンオーバーがかさんだ札幌山の手は、一度タイムアウトを請求。だがそのタイムアウト明けにもすぐさま東京成徳大学#10佐坂に3ポイントシュートを決められ、55-65と10点ビハインドを負った。#14森岡(ほ)の活躍で5点差まで追いつけたものの、万遍なく得点を重ねる東京成徳大学に対してディフェンスの的を絞れず追い付けない。残り1.9秒には東京成徳大学の#5青野がバスケットカウントを獲得し、83-71で最終クォーターに入る。

**【第4クォーター】**  
最終クォーター、序盤から東京成徳大学がその攻撃力をいかんなく発揮。残り6分半には92-75と、最大17点差を開いた。だが、ここで気持ちを切らさず、意地を見せたのが札幌山の手。#4館山や#7江畑が果敢に攻めてフリースローでコソコソと得点を伸ばし、#5森岡(か)の3ポイントシュートなどで差を縮めていく。残り2分には#14森岡(ほ)のシュートで2点差に。それでも、東京成徳大学は#9山口が値千金のリバウンドシュートを決めて流れを引き戻し、逆転させない。そのまま96-92で札幌山の手を退け、東京成徳大学が決勝への切符を手にした。